

編集と発行 鹿児島県肝属郡大根占町役場
総務課 文書広報係
(電話 大根占局 1・69・254番)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 140番)

町の人口 昭和43年7月1日 現在推計人口
男 5,500人 計 11,811人
女 6,311人
前月より 17人減

たばこは町内の
店で
買いましょう

大根占町報 おおおじめ



とじて保存しておきましょう。

善意の話題

役場では、県外で働いておられる町内出身者の方で、学校を通じて集団就職された方や、特別申し出のあったこれらの方に、毎月町報を送っています。

姫城松乃さんもその一人ですが、先日係宛、町報送付に對するお礼の手紙に同封して千円を町の社会福祉協議会に寄附してほしい、と御送金くださいました。

係では、早速社協に伝え、不幸な人のため役立てるべく申し伝えましたのでお知らせいたします。なお姫城さんは

プール・完成も間近

ことし町でプール建設の計画のあることはさきに町報を通じてお知らせしました。計画どおり現在工事中ですが完成するのは、八月末になる予定で、ことしの夏休みには間に合いそうにあります。

新しいプールは、すでにお知らせしましたように、水面積四〇〇平方メートルで、水深が一米一〇厘、一米二〇厘のものです。

プールサイドには、約五〇〇人収容できるスタンドを三段に設けます。このほか九、九三平方メートルの更衣室、五、四六平方メートルのシャワー室が男女用それぞれ一室ずつ作られることなっています。

このプール建設の工事は、当初請負に付される予定でしたが、いろいろな都合で直営工事として施工することになり、いま一日も早く完成するよう、工事が急がれています。

名古屋市中で働いておられます※同じく、東京都にお住いの竹井雄雄さんは、娘さんの医科大学の入学記念に、と児童向きの図書購入費として二千円を公民館に寄附くださいました。公民館では、御厚志をありがたくお受けし、有意義な図書を購入することにしています。ありがとうございました。

※錦江園にも

次の方がたから、入園中のお年寄りに、とたくさん慰問の金品をいただきました。入園中のお年寄りにかわつて厚くお礼申し上げます。

(順不同、敬称略)

高山町国見園に入園中の皆さん、神川新町の段政治、大根占校区婦人会

残暑お見舞い申し上げます。

農地の植林には 必ず許可を

農業委員会から

最近、農家の人手不足から農地（おもに畑）への植林が非常に多くなっています。こうした傾向は、単に本町だけの問題でなく、どこの地方でも同じなわけですが、現在の農地法では、たとえ自分の農地であっても農地の許可を受けなければ勝手に農地を農地以外の目的に使うことはできないことになっています。

この許可は、以前はなかなか許可されませんでした。最近では食糧事情がよくなったことや農家の人手不足等のため申請した大部分のものが許可されています。この許可は、以前はなかなか許可されませんでした。最近では食糧事情がよくなったことや農家の人手不足等のため申請した大部分のものが許可されています。

わかりやすい税金のはなし

税務課 “前号からのつづき”

●最少の経費で最大の効果

仕事をするには、一円でも安い経費でしか大量の仕事を立てることはできません。住民に対する行政サービスを高めていくことが必要です。教育費、道路費、産業経済費それぞれが、それによって効果、便益が振興が問題なのです。

それとともに、「少ない負担で少しでも多くの行政サービス」が実施できるよう、町民の皆さんが積極的に町政に協力されることが望まれます。この協力が得られない限り、行政水準の向上も将来の住民福祉の増進も、ひいては町勢

になっていきます。許可の申請に必要な用紙や手続きの方法等は、農業委員会の事務局に御相談ください。なお、来年農地に植林する計画のある人は、ことし十二月までには申請してください。申請はいつでも受付けることにしています。

体協に優勝旗

優勝たてを寄贈

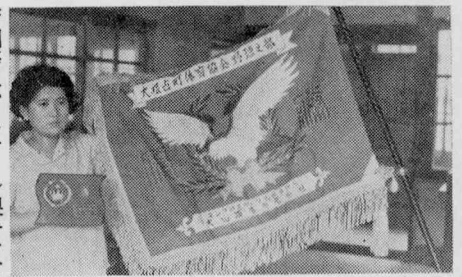
体育の振興をはかって体力づくりをおすすすめ、健康で明るい町づくりを役立ててほしい、と町の体育協会に立派な優勝旗と優勝たてを寄贈されました。

贈られた優勝旗は、町内大山文具店の寄贈によるもので、さきに町内各小学校幼稚園、保

とはいろいろな観点からものびがたいことなので、やむをえず処分の執行を遅らせ、八方手を尽して事前の解決に努力しているのです。

の発展も期待できません。ここに民主政治なり、真の地方自治の一面があるわけですから、滞納は町民全体の不利益よく「税の収納率何パーセント」ということがいわれます。これは、その一年間に実際に収入された額の課税された額に対する割合をいうのです。

地方税法やみなさんの代表機関である町議会が定められた町税条例は、納期後二ヶ月以内に滞納処分を行なうようにされております。しかし子供が多く、より生活に困窮しているところへ財産の差押え差押物件の引きあげを行うこ



育園等に、スチール製キャビネットを寄贈され、関係者から感謝されていますが、今回また、このような立派な優勝旗を寄贈いただきました。一方、優勝たての方は、塩屋部落で自転車店を経営しておられる、厚ヶ瀬義晴さんが寄贈くださったものです。

て完納している正直者の皆さんに報いるためです。

納税秩序の確立のために、社会正義のために、そして町民全体の奉仕者たる公務員の務めを果たすために、それこそ正義の味方の気持ちになって鉛のような重い足を引きずって徴収や差押えに行く職員に、このような事態に耐えられないよう期限内に完納してもらいたいものです。

もし異議があっても納入できないのなら進んで意見を申し出て、解決に協力していただきたいと思ひます。

●自主納税

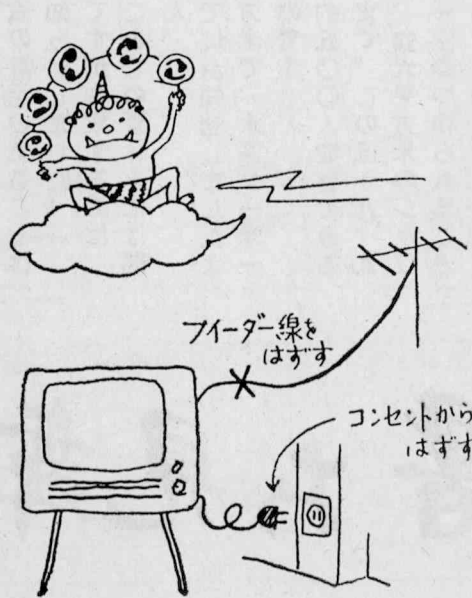
町体育協会では、大山さん厚ヶ瀬さんの意向に従って、体協主催の野球大会に使うことにしています。町では、昭和四年度用の県民手帳をあつせんしました。この県民手帳には、県内はもちろん全国の重要な統計資料が収録されており非常に便利なものとして毎年たくさんの方の申し込みがあります。ことは、八月末までに役場の文書広報係に申し込んでいただければ町内の分をまとめて県に申し込みます。現在部落長さんを通じて受け付けていますので希望者は早く申し込んでください。価格は百円で、配布は十月初旬になる予定です。

のもとに集金をしております

督促状の発布や集金など無駄な手数料と経費をかけて、全く無意義な人件費と物件費を浪費していることは、町行政が多大な損をしていることになり、さらには、自主納期内に納入された町民に損をかけることにもなります。

徴収のための職員がいるから当然集金に回るべきだと思っておられる未納者の方が、一〇〇パーセント自主納税されるものなら、徴収のための職員は不用になり、これに要した人件費、物件費は行政サービスに当てられて、皆さんに還元されることになり、税金はとるものでなく納めるものです。個別に訪問して徴収することくらい、理くつにあわない話はありません。

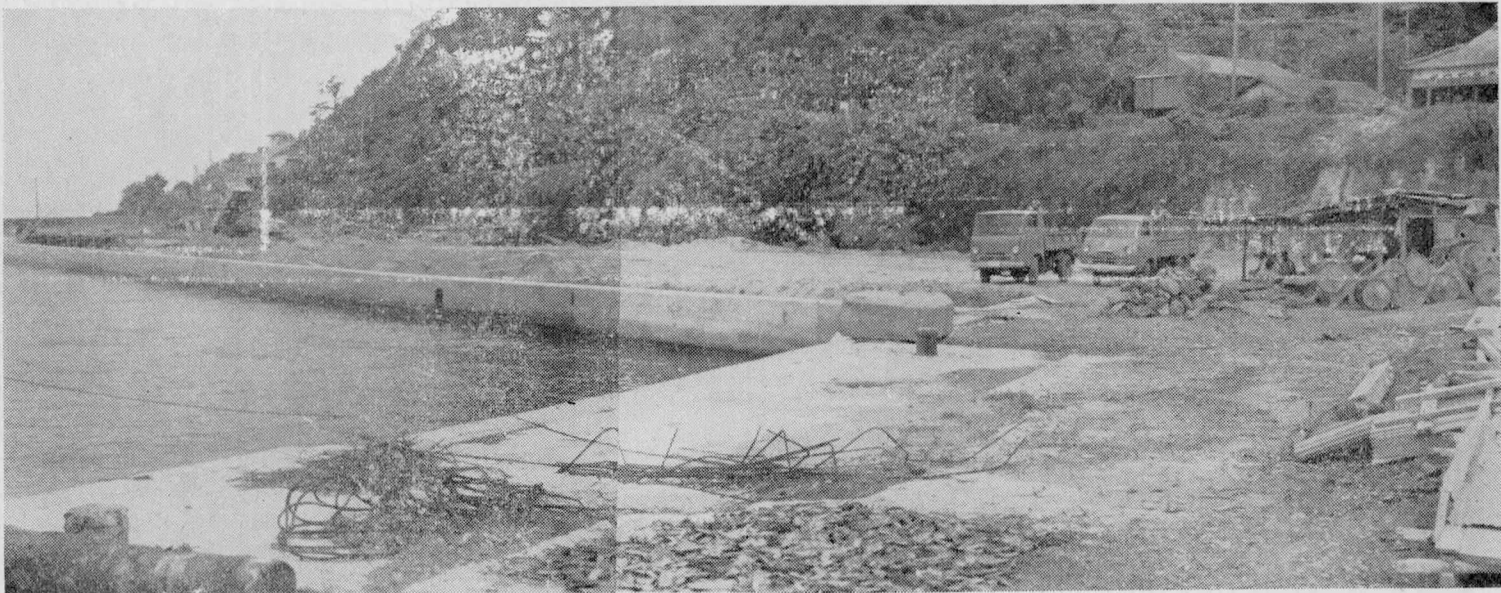
落雷の多いシーズンになりました。雷は非常に高圧の電気で、家の近くの配電線や引込線などに落ちると、一瞬にして、高圧の電気が家の中に入りこみ、火災を起したり、屋内配線を伝って流れて電気器具を破壊したりします。落雷のおそれがあるときは電気器具をコンセントからはずしとくにテレビはアンテナと接続してあるフイダー線をはずすことをお忘れなように。



なぜかと言いますと、まじめに納期までに自主的に納付した方、あるいは否応なしに給料から天引きされて納入される正直者の分は黙っていただいておきながら、未納者には当方から足を運んでサービスする結果になるからです。公平な立場からいえば、どうせ集金するのなら、まっさきに納期内に納められるまじめな人の所へ足を運ぶべきでしょう。

ところが、もし納税者全部について集金するとなれば、従来集金に従事している職員は少なくとも数倍にする必要がありましよう。それでは徴収のための費用がますます増えることになり、ひいては町民の負担にかかってきます。現在二十数部落が納期内に完納されていることなどにかんがみ、今後は税金の集金が廃止されるよう、その趣旨をよく理解して納期内自主納税について、いま一層のご協力を

お願いいたします(以下次号)



物揚げ場ができます

城ヶ崎築港は、年々改良工事が行なわれていますが、ことしは、港内北側の城ヶ崎部落前に約三千平方メートルの物揚げ場が構築されます。

新しく構築されるこの物揚げ場は、延長が百米ですが、船が接岸する海面の水深が、約三メートルに浅められ、

工事には、工費約二千五百万円、指宿市の西園組が施行しますが、完工は、来年三月末の予定です。

この工事が完成しますと、満潮時には、千トン級の船も接岸できるようになるとのことです。

同港はこれまで物揚げ場がせまく、ますますふえる木材や貨物の積み込みや陸揚げに不便を感じていただけにこの物揚げ場の構築は関係者から非常に喜ばれております。

ちよつと待つて

その追い越し

追い越しは、一つ間違えると重大な事故を招きます。

ことし五月末現在、県内でおきた車同志の交通事故二〇四八件のうち、一七一件（八・三パーセント）は無理な追い越しによってひき起こされており、しかも、そのほとんどが死亡、重傷などの大事故になっております。

そこで、追い越しをする場合の注意をあげてみますと、※前車と一〇キロメートル以上の速度差をとれるか。

※前車の進路上に障害物はないか。

※前車が追い越しをしようとするとき、

※前車とさらにその前の車との間に、自分の車はいるだけの余裕があるか。

のことなどに注意し、少しでも危険を感じたら追い越しはやめることです。

(健康メモ)

息ぎれといってもいろいろな場合があります。おどろいたり、喜んだりする精神的な理由による胸さわぎ、湯上りのように血液の温度があがったり、また高山の上のように酸素が不足しても息ぎれが起きます。

こわいのは、この裏に病気がかくされているときです。心臓ぜんそく、気管支ぜんそく

町の社会教育委員会と公民館運営審議委員会では、このほど合同委員会を開き、社会教育などいろいろな面について協議しました。その結果、昭和四十四年度の成人式から式典に参加する成人者の訪問着の着用を禁止することになりました。

この問題は、本町だけでなく、以前から県内外の各地でその着用がいろいろ論議されて来ましたが、これまで町や公民館でも自しゆくするよう呼びかけておりましたがなかなか徹底していません。訪問着は、安いもので二、三万円から高いものでは十数万円近くもかかること、これに附属品着付けの費用、髪ゆいの費用などあわせると大変な負担になります。成人式は、おとなになつたことを自覚し自から生き抜こうとする青年を祝い励ます式典です。服装などにこだわる必要はないと考えます。こうしたことから、公民館では、来年から成人式には訪問着を着用した成人者は式典に参加させないことにしております。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

ことしも台風の季節がやって来ました。新聞によりますと、ことしの台風は、少数精鋭型が予想されると、報じられています。ツユが多雨量であるとの傾向があるといわれ、その確率は70パーセントとされています。この図表は、見やすい所に貼ってラジオやテレビの台風情報とくらべながら台風の位置や進路を知るために作ったものです。災害がおきたら、部落長さんを通じてすぐ役場に連絡してください。

